

平成 30 年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 国際医療福祉大学 実施報告書



実施主体 国際医療福祉大学 医療福祉・マネジメント学科

実施内容 オレンジリボン運動の周知、一言メッセージ

### ①事前に取り組んだ内容

参加学生は、虐待された子どものケアに関心を持ち、児童福祉施設の見学やグループ学習により虐待について学習しました。夏休みには児童養護施設等で23日間の実習を行い、その中で、虐待が子どもに及ぼす影響について学びを深めました。実習経験を踏まえ、児童虐待を未然に防ぐにはどうしたら良いかを考えてきました。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭において、オレンジリボン運動に関する資料を展示、児童虐待に関連する映像を放映し、来場者にオレンジリボンの配布と説明を行いました。また、来場者に児童虐待防止への一言メッセージを書いていたいただきました。

### ③オレンジリボン運動を終えて…

児童虐待のニュースが後を絶たないことに胸を痛めている人が多く、来場者の方々は皆、オレンジリボンの説明を熱心に聴いていました。活動を通して、地域の皆さんにオレンジリボンについて知ってもらえることができたと思います。

来場者は、学生、小さな子どもを連れてご家族、地域のお年寄りなど多様な世代の方々で、それぞれの立場から子どもの笑顔を願った虐待防止への一言メッセージをいただき、虐待のない社会を築くために自分達には何が出来るか、改めて考える機会になったように感じます。



【国際医療福祉大学】 <http://www.iuhw.ac.jp>